

2026 年 2 月 10 日
株式会社田中貴金属グループ

線の織り重なりで大会に関わる一人ひとりを表現した
「東京マラソン 2026」表彰メダルを提供



株式会社田中貴金属グループ（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：田中浩一郎）は、一般財団法人東京マラソン財団が2026年3月1日（日）に主催する「東京マラソン2026」において、同大会マラソン男女上位3名、車いすマラソン男女上位3名に進呈される金メダル、銀メダル、銅メダルを提供します。

■ 線の織り重なりで大会に参加する一人ひとりを表現したデザイン

表彰メダルは、東京マラソンの大会コンセプトである「東京がひとつになる日。」という想いをもとにデザインしました。表面には「走る人・支える人・応援する人」を表す大会ロゴパターンを背景に、ロゴタイプを水平に配置しました。ランナーを中心に、ボランティアや応援する人など、多くの人の関わりによって成り立つ東京マラソンの姿を表現しています。

また、メダルの裏面には「東京マラソン 2026」の大会名を点字でデザインし、田中貴金属のロゴに加えて、「FINISHER」の文字と大会の日付を刻みました。メダルリボンのデザインは、2016年大会から引き継がれている「ランナー」「ボランティア」「観衆」の一人ひとりを表す一本一本の線が織り重なったタペストリーのような大会ロゴをモチーフにしています。

■サステナビリティへの取り組み

東京マラソン 2026 では、「廃棄物削減」「環境保全」「DEI（ダイバーシティ〈多様性〉・エクイティ〈公平性〉&インクルージョン〈包括性〉）」を中心にサステナビリティへの取り組みを推進しています。当社はその趣旨に賛同し、表彰メダルのリボンにはリサイクルポリエステル素材を採用したほか、表彰メダルのうち金メダルに使用される金めっき液は、田中貴金属が展開する100%リサイクル材のみを使用した再生貴金属「RE シリーズ」を採用しました。これらの取り組みを通じて、サステナブルな大会の実現に貢献しています。

■「東京マラソン 2026」について

「東京マラソン 2026」は今回で 19 回目の開催となる国内最大規模の市民参加型マラソンです。20 周年を迎える 2027 大会に向けて、「世界一安全・安心な大会」「世界一エキサイティングな大会」「世界一あたたかく優しい大会」という三本の柱を掲げ、参加する全ての人が主役となり、東京という都市全体が一体となる大会づくりをさらに進化させています。今年は東京という大都市を舞台に、ランナーの一人ひとりが自分自身の走り、自分自身の物語を生きること、そして、その無数の“個”が集まることで、その日、その瞬間だけの「ひとつの東京」が立ち上がることを表現した「Run. Tokyo. Own.」を大会キーワードに掲げています。

田中貴金属は、東京マラソンにおいて、2007 年の第 1 回大会開始以来毎年、大会で贈呈される表彰メダルや完走メダルを製作しており、今回で 19 回目の提供となります。東京マラソンは、2013 大会よりワールドマラソンメジャーズ（現 アボット・ワールドマラソンメジャーズ）にも加わり、世界 7 大マラソンの 1 つとして世界からも注目される大会となりました。田中貴金属では、東京マラソン以外にも、東京レガシーハーフマラソンの入賞者メダルの製作や、日本パラスポーツ協会（JPSA）オフィシャルパートナーとしてパラスポーツの振興を支援する他、1964 年の東京オリンピックの公式記念メダルの製作・販売なども行いました。田中貴金属は、共生社会の実現と健やかな社会づくりへの貢献の一環として、これからもスポーツ振興支援に取り組んでまいります。

<東京マラソン 2026 表彰メダル 概要>



【重量／サイズ／素材】

- 金メダル： 約 100g ／ 直径約 65mm×厚さ約 3mm ／ 純銀金めっき
- 銀メダル： 約 100g ／ 直径約 65mm×厚さ約 3mm ／ 純銀
- 銅メダル： 約 85g ／ 直径約 65mm×厚さ約 3mm ／ 純銅

—東京マラソン 2026 開催概要—

- 主催** 一般財団法人東京マラソン財団
- 共催** 公益財団法人日本陸上競技連盟、東京都、読売新聞社、日本テレビ放送網、産経新聞社、東京新聞
- 主管** 公益財団法人東京陸上競技協会
- 運営協力** 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人関東パラ陸上競技協会
- 後援** スポーツ庁、国土交通省、観光庁、特別区長会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、公益社団法人東京都医師会、公益財団法人東京防災救急協会、東京民間救急コールセンター登録事業者連絡協議会、公益社団法人東京都看護協会、公益財団法人東京観光財団、東京都町会連合会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会、公益財団法人東京都スポーツ協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、首都高速道路株式会社、報知新聞社、ラジオ日本、サンケイスポーツ、ニッポン放送、東京中日スポーツ
- 特別協賛** 東京地下鉄株式会社
- 協賛** スターツ、Mastercard、王子製薬株式会社、アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、セイコーグループ株式会社、第一生命保険株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、全国労働者共済生活協同組合連合会、久光製薬株式会社、花王株式会社、アース製薬株式会社、ボルシェジャパン株式会社、realbuzz、株式会社ベネクス、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社Fanplus、株式会社シミズオクト、佐川急便株式会社、株式会社田中貴金属グループ、六甲バター株式会社、ヒビノ株式会社、株式会社フォトクリエイト、アスエネ株式会社
- 開催日** 2026 年 3 月 1 日 (日)

※開催概要は本プレスリリースが発表された時点の情報です。最新情報は東京マラソンの公式サイトをご確認ください。

■田中貴金属について

田中貴金属は 1885 年（明治 18 年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、資産用や宝飾品としての貴金属商品を提供しています。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術開発において連携・協力し、製品とサービスを提供しています。

2024 年度（2024 年 12 月期）の連結売上高は 8,469 億円、5,591 人の従業員を擁しています。

■田中貴金属 コーポレートサイト

<https://www.tanaka.co.jp>

■報道機関お問い合わせ先

株式会社田中貴金属グループ

サステナビリティ・広報本部 広報・広告部

加藤、須田

TEL : 03-6311-5590 E-mail : tanaka-pr@ml.tanaka.co.jp

田中貴金属 広報事務局（共同ピーアール株式会社）

担当：齊藤、伊原、田中

TEL : 03-6260-4854 FAX : 03 - 6700 - 5620 E-mail : thdpr@kyodo-pr.co.jp